

厚生労働省科学研究費

課題名: 若年期から老年期に至るまでの切れ目のない女性の健康支援のための評価手法、健診項目の開発に向けた研究 (課題番号 23FB0101)

研究代表者: 大須賀 穰 (東京大学 医学部附属病院)

【目的】 月経困難症や月経随伴症状といった女性特有の健康課題は個人の QOL、健康度を低下させ、その経済的損失は大きいとされます。しかし女性は月経周辺症状を我慢することが多く、実際の受診率は低いと考えられます。また実際の重症度を判断するのは個人では困難であると考えます。健康診断や検診(集団・施設)という場で、この健康課題に自覚のない人々にアンケートを行い、治療が勧められる人に適切な受診勧告を行い、効果検証を行うシステムが、今早急に求められていると考えます。この研究の目的は、健康診断の機会を活用し、簡便なアンケートを用いて対象となる女性の重症度を想定することで適切な受診勧奨を図り、行動に移すことができるようなシステムを構築することです。本研究成果により、女性の健康課題を早期発見・介入することで、就労女性の社会的活躍を推進する一助となると考えております。

【参加をお願いしたい方々】 ◆働く 20 代から 40 代の女性

【研究参加者となる方々が行うこと】 今回の研究に参加される方々は、月経に関する web アンケートに答えた上で自己採点を行います。回答は選択肢から当該の回答を選ぶ(回答によっては複数)方式となっております。アンケート回答に要する時間は 10-20 分程度と想定されます。アンケート回答結果から重症度に応じて医療機関への受診勧奨が行われます。実際に医療機関を受診するかはご本人がご自身で判断することになります。

1.研究協力の任意性と撤回の自由 研究にご協力いただくかどうかは、研究参加者の皆様の自由意思に委ねられています。研究にご協力いただけない場合にも、あなたの不利益につながることはありません。アンケート結果は匿名化された上で研究に使用致します。研究期間中にご本人の申し出があった場合は同意の撤回は可能です。

2.個人情報の保護 この研究に関わる成果は、他の関係する方々に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。あなたのメールアドレス以外の情報・データとして個人情報を得る事はありません。アンケート結果は当研究室において厳重に保管します。

3.結果の公表 本研究は厚生労働省「女性の健康の包括的支援政策研究事業」の一環として実施され、研究の成果は、厚生労働省への事業報告や学会発表、論文として公表しま

す。結果については、個人情報と連結していないため、個人的にお問い合わせがあった場合にもお伝えすることができません。

4.研究参加者にもたらされる利益及び不利益 この研究に協力することで、ご自身の婦人科疾患の可能性について認識し、医療機関を受診することにつながる可能性があります。器質的月経困難症は早期医療介入により、症状が軽快したり、悪化することを予防したりすることが可能となるため、利益がある可能性があります。一方、あなたに起こりうる不利益としては、次の場合が考えられます。

◆ 用語の難解さ等が原因で不快を生じる可能性がわずかながら存在します。 ◆利用登録する手間やデータ容量の使用が発生いたします。 ◆ アンケート回答に一定の時間を要します。(10-20 分程度) ◆ アンケートには年齢・性別・職種以外に個人情報を記入する必要はなく、また対象者がアンケート内容に回答する前にアンケート内容が女性特有の疾患であることを提示するので、不快と感じるようであれば回答する必要はありません。アンケートの途中で回答を中断する事も可能です。

5.研究終了後の資料(試料)等の取扱方針 あなたからいただいた資料は、この研究のためのみ使用し、すべての資料は研究期間終了後5年経過の後廃棄します。研究終了後5年以上保存する場合は延長申請を行います。

6.あなたの費用負担 今回の研究に必要な費用について、あなたに負担を求めることはありません。

7.その他 この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受けて実施するものです(倫理審査番号 2020374NI-(5))。なお、この研究に関する費用は、厚生労働省科学研究費から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。ご意見、ご質問などがございましたら、お気軽に下記までお寄せください。

【連絡先】

研究責任者: 平池 修

連絡担当者: 森 繭代

〒113-8655

東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座

Tel: 03-5800-8657 Fax: 03-3816-2017 Email: whealth.labo@gmail.com